

取扱処方箋数の届書・報告書について

1日平均取扱い処方箋数が40枚を超える薬局の開設者は、前年（1月1日～12月31日）の総取扱処方箋数を、**薬局ごとにとりまとめて**届け出なければなりません。なお、届書の記入にあたっては、2ページ目の記入例を参考にしてください。

1日平均取扱処方箋数の計算式

○前年（1月1日～12月31日）における総取扱処方箋数

・眼科、耳鼻咽喉科及び歯科の処方箋の数

① _____ 枚

・その他の処方箋の数 ② _____ 枚

・総取扱処方箋数（小数点第1位切り上げ）

① _____ 枚 × 2/3 + ② _____ 枚 = ③ _____ 枚

○前年において業務を行った日数

④ _____ 日

○1日平均取扱処方箋数

③ _____ 枚 ÷ ④ _____ 日 = ⑤ _____ 枚

(参考)

以下に該当する薬局は、届出の対象外となりますが、取扱処方箋数報告書 **(FA X可)**にて報告いただきますよう、お願いいたします。なお、報告書の記入にあたっては、3ページ目の記入例を参考にしてください。

- 1 前年において業務を行った期間が3ヶ月未満である。
- 2 1日平均取扱処方箋数が40以下である。

関係条文（抜粋）

○医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行令
(取扱処方箋数の届出)

第二条の十三 薬局開設者は、厚生労働省令で定めるところにより、毎年三月三十一日までに、前年における総取扱処方箋数（前年において取り扱った眼科、耳鼻咽喉科及び歯科の処方箋の数にそれぞれ三分の二を乗じた数とその他の診療科の処方箋の数との合計数をいう。以下この条において同じ。）を薬局の所在地の都道府県知事に届け出なければならない。ただし、総取扱処方箋数が著しく少ない場合又はこれに準ずる場合として厚生労働省令で定める場合にあつては、この限りでない。

○医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則
(取扱処方箋数の届出)

第十七条 令第二条の十三ただし書の厚生労働省令で定める場合は、次のとおりとする。

- 一 前年において業務を行った期間が三箇月未満である場合
- 二 前年における総取扱処方箋数を前年において業務を行った日数で除して得た数が四十以下である場合

2 令第二条の十三の届出は、様式第七による届書を提出することによつて行うものとする。

様式第七（第十七条関係）

記入例

※許可証のとおりに記載します。
 ※変更届を提出している場合は、変更後の内容になります。

取扱処方箋数届書

許可番号及び年月日	第〇〇〇〇〇〇号 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	
薬局の名称	〇〇〇〇薬局	※許可年月日は、許可証の有効期間の開始日に記載してください。
薬局の所在地	那覇市与儀〇丁目〇番〇号	
前年において業務を行った期間及び日数	〇〇〇〇年 1月 〇日から 〇〇〇〇年12月〇〇日まで 〇〇日間	
前年における総取扱処方箋数	〇〇〇枚	
備考	1日平均取扱処方箋数の計算式	
	○前年（1月1日～12月31日）における総取扱処方箋数	
	<ul style="list-style-type: none"> ・眼科、耳鼻咽喉科及び歯科の処方箋の数 ①〇〇〇枚 ・その他の処方箋の数 ②〇〇〇枚 ・総取扱処方箋数（小数点第1位切り上げ） ①〇〇〇枚 × 2/3 + ②〇〇〇枚 = ③〇〇〇枚 	
	○前年において業務を行った日数 ④ 〇〇日	
	○1日平均取扱処方箋数 ③〇〇〇枚 ÷ ④ 〇〇日 = ⑤ 〇〇枚	
	(担当) 〇〇〇〇 (連絡先) 000-0000-0000	担当者名と連絡先を記入。

※前年の業務期間を記入。また、日数も忘れずに記入。

計算式にそって計算していくと、③の枚数が総取扱処方せん数になります。

上記により、取扱処方箋数の届出をします。

令和 年 月 日 届出日は、保健所窓口にて記入。郵送の場合は、提出年月日を記入。

住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 那覇市泉崎〇丁目〇番〇号

氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇

那覇市保健所長 宛

法人開設の場合は、登記された本社の住所、名称、代表者の氏名を記入。個人開設の場合は、開設者個人の住所と氏名を記入。

(注意)

- 1 用紙の大きさは、A4とすること。
- 2 字は、墨、インク等を用い、楷書ではつきりと書くこと。
- 3 前年における総取扱処方箋数欄には、前年において取り扱った眼科、耳鼻いんこう科及び歯科の処方箋の数にそれぞれ3分の2を乗じた数とその他の診療科の処方箋の数との合計数を記載すること。

記入例

取扱処方箋数報告書

※許可証のとおりに記載します。
※変更届を提出している場合は、
変更後の内容になります。

許可番号及び年月日	第〇〇〇〇〇号 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日
薬局の名称	〇〇〇〇薬局
薬局の所在地	那覇市与儀〇丁目〇番〇号
前年において業務を行った期間及び日数	〇〇〇〇年 1月 〇日から 〇〇〇〇年 12月〇〇日まで 〇〇日間
前年における総取扱処方箋数	〇〇〇枚
備考	1日平均取扱処方箋数の計算式 ○前年(1月1日~12月31日)における総取扱処方箋数 ・眼科、耳鼻咽喉科及び歯科の処方箋の数 ①〇〇〇枚 ・その他の処方箋の数 ②〇〇〇枚 ・総取扱処方箋数(小数点第1位切り上げ) ①〇〇〇枚 × 2/3 + ②〇〇〇枚 = ③〇〇〇枚 ○前年において業務を行った日数 ④ 〇〇日 ○1日平均取扱処方箋数 ③〇〇〇枚 ÷ ④ 〇〇日 = ⑤ 〇〇枚
	※前年の業務期間を記入。また、日数も忘れずに記入。
	計算式にそって計算していくと、③の枚数が総取扱処方せん数になります。
	担当者名と連絡先を記入。 (担当) 〇〇〇〇 (連絡先) 000-0000-0000

※許可年月日は、許可証の有効期間の開始日に記載してください。

上記により、取扱処方箋数の報告をします。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地) 那覇市泉崎〇丁目〇番〇号

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 〇〇〇〇
代表取締役 〇〇 〇〇

法人開設の場合は、登記された本社の住所、名称、代表者の氏名を記入。個人開設の場合は、開設者個人の住所と氏名を記入。

※ あなたの薬局は、以下のどれに該当しますか。該当する番号を○で囲ってください。

1 前年において業務を行った期間が3ヶ月未満である。

② 1日平均取扱処方せん数が40以下である。